

あつま

生涯学習だより

主な記事

- ・北海道子どもの心に響く道徳教育推進事業
- ・コミュニティ・スクールだより
- ・厚真の取り組みを全国へ発信
- ・第37回スケート記録会成績
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室

コミュニケーションの基本を学ぶ

北海道子どもの心に響く道徳教育推進事業

2月7日、厚真中央小学校で、元FM北海道のパーソナリティとして活躍し、現在数々の要職を務めている中田美知子氏を招き5・6年生を対象に道徳の授業が行われました。

授業では、「言葉の大切さ」や「接遇」についてお話をいただき「声を出すこと、礼儀正しい態度、お辞儀の仕方、美しく見えるしぐさ」などを学びました。

5・6年生を代表し太田あかりさんが「話の聞き方の難しさを知りました。また、相手にわかりやすく伝えることの大切さを実感しました。」と中田さんに感謝の言葉を述べていました。



講師の中田美智子氏



お辞儀の仕方を練習しました

始めよう！コミュニティ・スクール～地域とともにある学校を目指して

CS 豆知識

NO. 5

【厚真町が目指すコミュニティ・スクール（CS）】

厚真町学校運営協議会設立準備委員会では、講師に胆振教育局次長 濱中昌志氏、函館美術館副館長 芳村桐子氏を招いて『厚真町が目指すコミュニティ・スクール』をテーマにワークショップを行いました。冒頭の講話では、濱中氏が東日本大震災の被災地支援へ行き、避難所となった学校の卒業式を、先生方や避難していた地域の皆さんで手づくりで行ったという、まさに、CSの理念である『地域とともにある学校』の姿のお話をうかがいました。委員の皆さんは講話を基に、「学校でできること、地域でできること」について意見交流を行いました。

【ワークショップとは？】

学びや創造、問題解決やトレーニングの手法で、参加者が自発的に作業や発言を行える環境が整った場において、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が体験するものとして運営されます。

CSとは学校運営協議会が設置された学校のことをいいますが、学校運営協議会は熟議の場でもあります。関係者がみな当事者意識を持ち、地域でどのような子どもを育てていくのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを共有するために、熟議は欠かせません。その熟議の場でもワークショップの手法はよく活用されます。



厚真の取り組みを全国へ発信

～中学生2人が「全国いじめ問題子供サミット」へ～

1月21日、文部科学省で、全国各地の児童生徒が集い、いじめ防止の取り組みについて交流、協議する「全国いじめ問題子供サミット」が開催されました。

この子供サミットには、北海道を代表して、厚真中学校2年生の猪師望夢君（厚真中生徒会長）と厚南中学校2年生の吉岡珀和君（厚南中生徒会長）の2人が参加しました。

午前に行われたポスターセッションでは、ユニークなポスターを掲示して、厚真町のいじめ防止の取り組みを発表しました。午後からのグループ協議では、「学校いじめ防止基本方針に私たちの意見を取り入れよう」というテーマで、全国の中学生と協議を深めました。



参加した2人の声

今回交流した各校のいじめ未然防止活動を、厚中の活動に組み込めないか考えて、学校全体の意識をより高いものにしていきたいです。また、学校のいじめ防止基本方針を生徒全員がしっかりと認識できるようにして、生徒と先生方が一緒に考えをもっていじめゼロに向かえたらいいと思います。



厚真中2年
猪師望夢君



厚南中2年
吉岡珀和君

全国のさまざまな取り組みを勉強することができました。その中で、これからの活動のヒントになることを得ることができました。それは、「言葉」です。「言葉」を大切にすることといじめ撲滅を結び付けて、今後の活動に生かしていきたいと思っています。

1月定例教育委員会会議内容報告

1月30日に開催された定例教育委員会の主な会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

ICT教育推進研修会、厚真町教育支援委員会、議会総務文教常任委員会所管事務調査についてなど（6件）

◆議案

厚真町立学校管理規則の一部改正について（1件）

◆その他

平成28年度胆振管内教育委員会委員研修会（1件）

★問合せ 教育委員会 学校教育グループ ☎27-2494

第37回厚真町小中学校 スピードスケート記録会 成績

2月4日、町民スケートリンクで『第37回厚真町小中学校スピードスケート記録会』が開催されました。今大会には、町内の小中学生72人が参加。厳しい寒さの下、選手たちは日ごろの練習の成果を一杯発揮し、健脚を競い合いました。

成績（敬称略）

【小学男子】

- 《50㌢》 ▽1年①酒井一成（中央）▽2年①龍崎大翔（中央）
- 《100㌢》 ▽1年①堀田桜来（中央）②宮本暁征（中央）
▽2年①橋場凰太郎（中央）②早崎凧人（中央）③高橋凜久（中央）▽3年①土居弥（中央）
- 《250㌢》 ▽1年①幅田雄心（中央）
▽2年①丸山陽凧（中央）②沼田奏和（中央）③帯刀伸彦（中央）
▽3年①大宮幹丞（中央）②梶谷怜矢（中央）
- 《500㌢》 ▽1年①大西岳歩（中央）
▽4年①久保永渉（中央）②山崎煌丞（上厚真）③藤樫悠人（上厚真）
▽5年①尾谷駿文（中央）②藤岡祐人（中央）
▽6年①梶谷征矢（中央）②蔵重快（中央）③寺坂俊星（中央小）
- 《1000㌢》 ▽4年①久保永渉（中央）②藤樫悠人（上厚真）③山崎煌丞（上厚真）
- 《1500㌢》 ▽4年①濱島和希（上厚真）▽5年①尾谷駿文（中央）
- 《2000㌢リレー》 ▽①中央小B（久保永渉・丸山晴凧・久保大斗・尾谷駿文）
▽②上厚真小A（奥井啓太・大蔵諒・清野裕太・大山樹）
▽③中央小A（蔵重快・寺坂俊星・小納谷典慈・梶谷征矢）
▽④上厚真小B（藤樫悠人・安達陽・兼本洸埜・山崎煌丞）

【中学男子】

- 《500㌢》 ▽2年①大捕匠翔（厚南）
- 《1500㌢》 ▽1年①大西賢斗（厚真）▽2年①大捕匠翔（厚南）

【小学女子】

- 《50㌢》 ▽1年①丸山さくら（中央）②大越りりい（中央）③岩間咲映（上厚真）
- 《100㌢》 ▽1年①清野百花（上厚真）②押見芽泉（中央）
▽2年①菊地彩楓（上厚真）②日野百花（上厚真）
- 《250㌢》 ▽2年①中島花奏（中央）②稲川帆乃花（上厚真）▽3年①日野さくら（上厚真）
- 《500㌢》 ▽2年①大捕瑚々奈（上厚真）②北島未聖（上厚真）
▽3年①久保花菜（中央）②蔵重晴（中央）
▽4年①沼田咲羽（中央）②寒河江瑞希（上厚真）③岩間夕七（上厚真）
▽5年①山崎桜（上厚真）②江川京珠（中央）③近藤琉莉夏（中央）
▽6年①池田葵（上厚真）②畑山美海（中央）
- 《2000㌢リレー》 ▽①上厚真小（池田葵・岩間夕七・寒河江瑞希・山崎桜）
▽②中央小（近藤琉莉夏・木村美友・沼田咲羽・畑山美海）



皆さん、
お疲れ様でした！



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)



厚真町情報コーナー整備中



青少年センター図書室の雑誌コーナー横に厚真町に関連した資料が置いてありますが、ご存知でしょうか。厚真町が発行した冊子や厚真町が登場する雑誌、書籍、DVDなどの資料を展示しています。

図書室のカウンターにいますと、地名や遺跡、青少年センターにあった^{はくせい}剥製の行方、食事ができる場所など、図書資料以外についての質問も多く受けます。そういった利用者のニーズにお応えするため、厚真町の観光情報が掲載された雑誌や厚真町が発行した観光案内書などを収集し、気軽に手に取れるコーナーを設けました。昨年ごろから増え始めた遺跡・発掘調査についての質問は、調査報告書の提示や発掘事務所をご案内しています。

最近出版される縄文遺跡、アイヌ民族の資料に厚真町の名前が登場することが多くなったように思います。すべてを取りそろえることは難しいのですが、できる限り収集したいと思っています。この厚真町の情報コーナー、名称もまだありませんが、「あそこにいけばなんとかなる」と言ってもらえるような頼りがいのあるコーナーを目指したいと思います。

第156回芥川賞・直木賞 決定
※貸出中の時は予約が便利です。



第156回芥川賞
「しんせかい」
山下澄人著



第156回直木賞
「蜜蜂と遠雷」
恩田 陸著

青少年センターからのお知らせ

夜間プラネタリウム投影会 初春の星空

と き 3月30日(木) 午後6時30分

※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。

月・火星などを観察できます。

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室・天文台

※夜間開催のため、小・中学生だけの参加の場合は

保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ 教育委員会社会教育グループ TEL 27-2495





新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

一般書

『それでもこの世は悪くなかった』
佐藤 愛子/著



断筆宣言後書き上げた「九十歳。何がめでたい」というエッセイが45万部を突破した佐藤愛子さんの自伝的新書です。苦勞の人生に見えるかもしれないが、そう悪いものでもなかったと言える佐藤さんの力強い文章に励まされます。

- ・首折り男のための協奏曲 伊坂幸太郎/著
- ・翼がなくても 中山 七里/著
- ・幻庵 上・下 百田 尚樹/著

児童書

『10歳までに読みたい名作ミステリー』シリーズ
ホームズは探偵、ルパンは盗賊です。100年以上前に書かれたお話ですが、探偵という仕事、変装や泥棒の手口は現在の小説にも影響を与えています。このシリーズでホームズとルパンに興味があれば、大人版にも挑戦してみてください。



- ・氷の上のプリンセス 1巻 風野 潮/作
- ・黒魔女さんが通る！！02 石崎洋司/作
- ・ルルとラウのアロハパンケーキ あんびるやすこ作

実用書

『「最高のチーム」の作り方』
栗山 英樹/著



昨年、パリーグ優勝、日本一になった北海道日本ハムファイターズ監督栗山英樹氏。個性的な選手やコーチ陣をどうやってまとめたのか。2016年を振り返りながら、監督とは何かを考えます。

- ・薬のやめどき 長尾 和宏/著
- ・再発！それでもわたしは山に登る 田部井淳子/著
- ・食べるカ口腔医療革命 塩田 芳亨/著

絵本

『おいしそうなくま』
柴田 ケイコ/作・絵



おなかがすいたしろくまくんは、自分がごはんになってみたときのことをそうそうしています。おでん、コロッケ、おすし…。どのしろくまくんがいちばんおいしそうかな？

- ・キャベツがたべたいのです シゲタサヤカ/作
- ・だっておさるだもん もっと サトシン/作
- ・きれいずき グラヴェット/作
- ・ピゾンカさんのたまご パシュキス/作



～図書室からのお知らせ～



■3月の休館日
20日 春分の日

■青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）
午前9時から午後7時（火・木）

■厚南会館図書室
午前9時から午後5時（月～日）
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■3月の移動図書

- ・上厚真小学校
午前10時10分～25分
10日【金】、16日【木】
午前10時35分～50分
3日【金】
- ・ともいき荘
15日【水】 午後2時00分～2時30分
- 絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子
場所：青少年センター 絵本コーナー
23日【木】 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

冬のピークも過ぎたのでしょうか。2月に入り、日中は寒さの緩みを感じる今日このごろです。この暖かさに、このまま春にならないかしらと期待をするも、たいてい冬将軍がヤキモチを焼いて雪が降り、まだ春は遠いのか……とちょっぴりがっかりします。毎年、ワクワクとがっかりとを繰り返しながら待つ春の足音です。

3学期も始まったばかりとと思っていましたが、気づけば今年度も残り1か月です。1月のプログラムでは、冬の自然探検ということで学校林や周辺的环境を使って遊びました。今年は例年に比べ雪が多く、尻すべりを満喫。フカフカの雪の上にジャンプしたり寝転んだり、動物の足跡を追って森の中を歩いたり、雪遊びを存分に楽しむことができました。おやつづくりプログラムでは、冬のおよつの定番・あったかいお汁粉をみんなで作って食べました。白玉粉と上新粉を混ぜてつくったお団子の生地を、子どもたちが丸めてゆでて、あんこやきな粉をまぶしたら出来上がり。寒い日の温かくて甘いおやつは最高です。器についたあんこまでキレイに食べきりました。冬のプログラムで人気なのが、室内雪合戦です。運動会の玉入れで使うボールを雪玉に見立て、体育館で雪合戦を行います。ボールを当てられてアウトになっても、条件をクリアすれば復活することができます。勝負は真剣ですが、初めて活動に取り入れた頃に比べるとケンカをすることも減り、スポーツとして楽しむことが上手になってきました。チームで攻守のバランスを考える姿も、とても微笑ましかったです。



2月前半のプログラムでは、静電気を使ったミニ実験と、モノづくりとして、ハーブティーやハチミツ、アロマオイルを使った石けんをつくりました。ミニ実験では風船やブルーシート、静電気をためる簡単な装置を使って静電気の力を体感。「うわー、すごい！」と歓声を上げながらにぎやかな時間になりました。石けんづくりでは、粘土遊びの要領で石けんの粉をこね、思い思い好きな形の石けんをつくりました。型抜きを使う子もいれば、大きな丸に形を整える子もいて、モノづくりの活動は子どもたちの個性が見えてとても楽しいです。この日は厚真町が実施している田楽連携事業の一環として、札幌大学からインターンシップに来ていた大学生3名も参加。取り組む課題に向け、子どもたちと遊びを通して交流をしてもらいました。子どもたちもとても喜んでいて、お互いに良い刺激になったようです。

